

茨城県鉱工業指数の概況

1 生産・出荷・在庫の動向（概況）	7
（1）生産	9
（2）出荷	11
（3）在庫	13
業種別対前年増減率（表，グラフ）	15
財別対前年増減率（表，グラフ）	17
（4）四半期別の動き	18
2 業種別の動向	
（1）鉄鋼業	20
（2）非鉄金属工業	21
（3）金属製品工業	22
（4）一般機械工業	23
（5）電気機械工業	24
（6）情報通信機械工業	25
（7）電子部品・デバイス工業	26
（8）輸送機械工業	27
（9）精密機械工業	28
（10）窯業・土石製品工業	29
（11）化学工業	30
（12）石油・石炭製品工業	31
（13）プラスチック製品工業	32
（14）パルプ・紙・紙加工品工業	33
（15）繊維工業	34
（16）食料品・たばこ工業	35

1 生産・出荷・在庫の動向（概況）

前年比で生産，出荷は上昇，在庫は低下

生産指数（原指数）は，89.4（前年比13.5%）と3年ぶりの上昇となった。業種別に見ると，一般機械工業，鉄鋼業，化学工業，電子部品・デバイス工業等14業種が上昇し，情報通信機械工業等4業種が低下した。財別に見ると，鉱工業用生産財，資本財，非耐久消費財，建設財，その他用生産財が上昇し，耐久消費財が低下した。

出荷指数（原指数）は，87.8（同10.4%）と3年ぶりの上昇となった。業種別に見ると，一般機械工業，鉄鋼業，化学工業，輸送機械工業等14業種が上昇し，情報通信機械工業等4業種が低下した。財別に見ると，鉱工業用生産財，資本財，建設財，非耐久消費財が上昇し，耐久消費財，その他用生産財が低下した。

在庫指数（原指数）は，96.3（同▲15.6%）と7年ぶりの低下となった。業種別に見ると，非鉄金属工業等3業種が上昇し，一般機械工業，窯業・土石製品工業，鉄鋼業，化学工業等12業種が低下した。財別に見ると，すべての財が低下した。

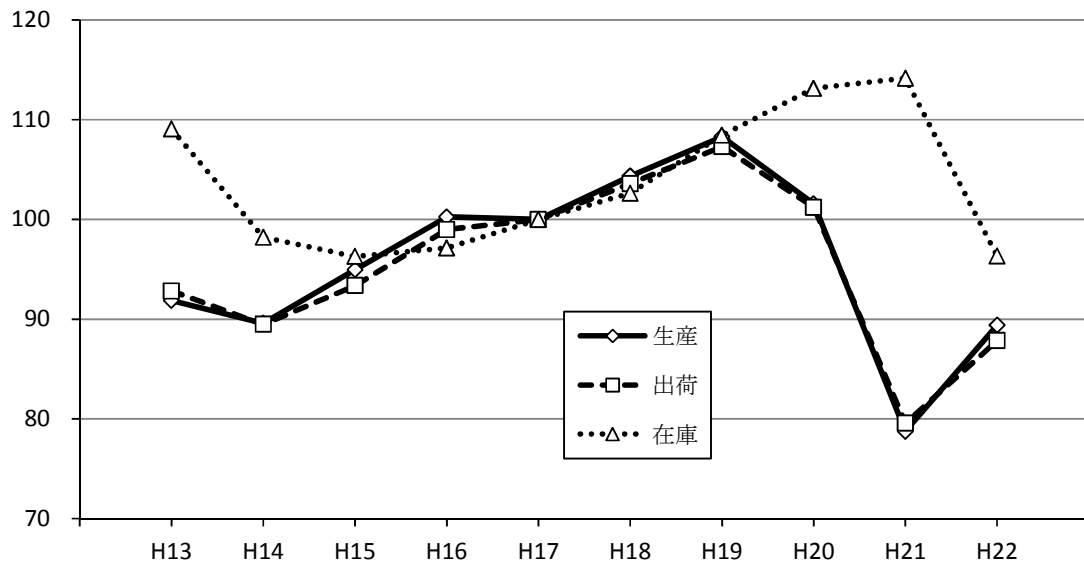
鉱工業指数の年別推移

（平成17年＝100，原指数）

		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
生産	指数	104.3	108.3	101.6	78.8	89.4
	対前年増減率(%)	4.3	3.8	▲6.2	▲22.5	13.5
出荷	指数	103.6	107.3	101.2	79.6	87.8
	対前年増減率(%)	3.6	3.6	▲5.7	▲21.4	10.4
在庫	指数	102.6	108.4	113.2	114.2	96.3
	対前年増減率(%)	2.6	5.7	4.3	0.9	▲15.6

(指数)

鉍工業指数の年別推移



(1) 生産

生産指数(原指数)は 89.4 で、前年比 13.5%の上昇

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

一般機械工業(49.5%), 鉄鋼業(28.4%), 化学工業(10.8%),
電子部品・デバイス工業(22.2%), 窯業・土石製品工業(22.2%),
金属製品工業(12.4%), 輸送機械工業(38.7%), プラスチック製品工業(7.4%),
その他工業(11.8%), 非鉄金属工業(9.8%), 電気機械工業(1.1%),
精密機械工業(9.0%), 繊維工業(15.1%), パルプ・紙・紙加工品工業(2.1%)

(低下した業種)

情報通信機械工業(▲60.2%), 食料品・たばこ工業(▲1.2%),
石油・石炭製品工業(▲2.2%), 鉱業(▲3.5%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

鉱工業用生産財(20.4%), 資本財(19.2%), 非耐久消費財(2.2%), 建設財(4.6%),
その他用生産財(1.5%)

(低下した財)

耐久消費財(▲19.7%)

生産指数の推移

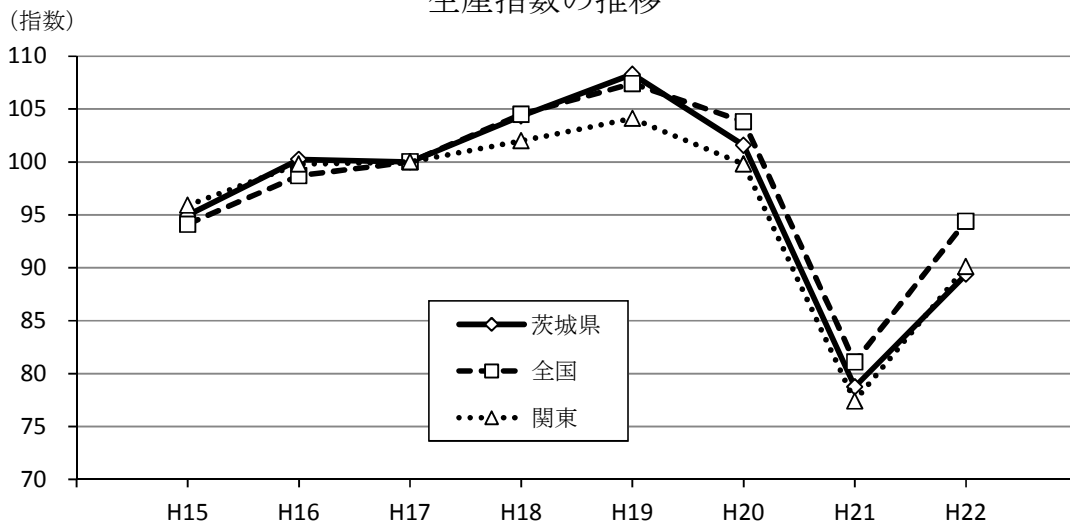
(平成 17 年=100, 原指数)

		平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年
茨城県	指 数	104.3	108.3	101.6	78.8	89.4
	対前年増減率(%)	4.3	3.8	▲6.2	▲22.5	13.5
※ 関 東 地 域	指 数	102.0	104.1	99.8	77.4	90.1
	対前年増減率(%)	2.0	2.1	▲4.1	▲22.4	16.4
全 国	指 数	104.5	107.4	103.8	81.1	94.4
	対前年増減率(%)	4.5	2.8	▲3.4	▲21.9	16.4

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省

生産指数の推移



生産指数業種別寄与度

業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10,000.0	13.5	13.5
製造工業	9,995.4	13.5	13.5
鉄鋼業	916.2	28.4	2.5
非鉄金属工業	429.6	9.8	0.4
金属製品工業	627.0	12.4	0.7
一般機械工業	1,668.6	49.5	5.4
電気機械工業	925.1	1.1	0.1
情報通信機械工業	159.1	▲ 60.2	▲ 0.8
電子部品・デバイス工業	633.4	22.2	0.8
輸送機械工業	210.7	38.7	0.6
精密機械工業	46.2	9.0	0.1
窯業・土石製品工業	395.5	22.2	0.7
化学工業	1,598.6	10.8	2.0
石油・石炭製品工業	34.6	▲ 2.2	▲ 0.0
プラスチック製品工業	725.7	7.4	0.5
パルプ・紙・紙加工品工業	118.4	2.1	0.0
繊維工業	57.7	15.1	0.1
食料品・たばこ工業	1,083.6	▲ 1.2	▲ 0.2
その他工業	365.4	11.8	0.5
鉱業	4.6	▲ 3.5	▲ 0.0

(2) 出荷

出荷指数(原指数)は87.8で、前年比10.4%の上昇

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

一般機械工業(36.0%)、鉄鋼業(29.9%)、化学工業(8.8%)、輸送機械工業(32.5%)、
非鉄金属工業(9.1%)、電子部品・デバイス工業(21.8%)、
プラスチック製品工業(6.7%)、その他工業(12.7%)、金属製品工業(7.3%)、
窯業・土石製品工業(10.6%)、電気機械工業(2.0%)、精密機械工業(9.8%)、
パルプ・紙・紙加工品工業(1.9%)、繊維工業(4.8%)

(低下した業種)

情報通信機械工業(▲57.9%)、石油・石炭製品工業(▲7.5%)、
食料品・たばこ工業(▲1.6%)、鉱業(▲11.1%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

鉱工業用生産財(16.3%)、資本財(17.0%)、建設財(2.8%)、非耐久消費財(0.6%)

(低下した財)

耐久消費財(▲9.0%)、その他用生産財(▲3.9%)

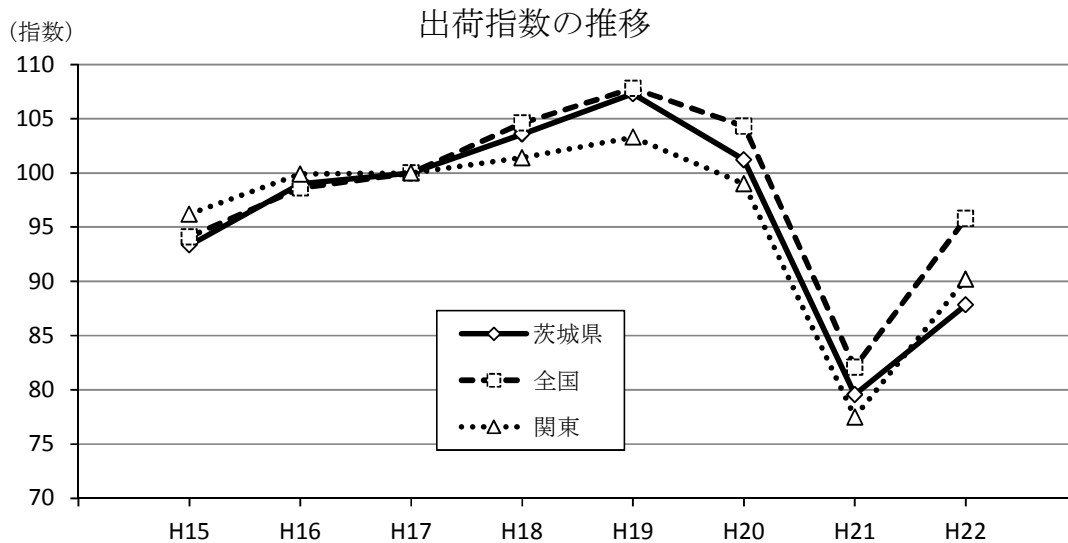
出荷指数の推移

(平成17年=100, 原指数)

		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
茨城県	指 数	103.6	107.3	101.2	79.6	87.8
	対前年増減率(%)	3.6	3.6	▲5.7	▲21.4	10.4
※ 関東 地域	指 数	101.4	103.3	99.0	77.5	90.2
	対前年増減率(%)	1.4	1.9	▲4.2	▲21.7	16.4
全 国	指 数	104.6	107.8	104.3	82.1	95.8
	対前年増減率(%)	4.6	3.1	▲3.2	▲21.3	16.7

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省



出荷指数業種別寄与度

業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10,000.0	10.4	10.4
製造工業	9,998.7	10.4	10.4
鉄鋼業	767.4	29.9	2.1
非鉄金属工業	576.1	9.1	0.5
金属製品工業	542.3	7.3	0.4
一般機械工業	1,776.1	36.0	4.3
電気機械工業	818.4	2.0	0.2
情報通信機械工業	124.9	▲ 57.9	▲ 0.6
電子部品・デバイス工業	529.0	21.8	0.5
輸送機械工業	330.4	32.5	0.8
精密機械工業	37.1	9.8	0.1
窯業・土石製品工業	294.3	10.6	0.3
化学工業	1,385.1	8.8	1.4
石油・石炭製品工業	402.3	▲ 7.5	▲ 0.4
プラスチック製品工業	697.2	6.7	0.5
パルプ・紙・紙加工品工業	141.7	1.9	0.0
繊維工業	43.6	4.8	0.0
食料品・たばこ工業	1,247.2	▲ 1.6	▲ 0.2
その他工業	285.6	12.7	0.4
鉱業	1.3	▲ 11.1	▲ 0.0

(3) 在庫

在庫指数(原指数)は96.3で、前年比▲15.6%の低下

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

非鉄金属工業(10.2%)、その他工業(3.7%)、パルプ・紙・紙加工品工業(6.5%)、

(低下した業種)

一般機械工業(▲38.1%)、窯業・土石製品工業(▲36.4%)、鉄鋼業(▲19.0%)、
化学工業(▲4.6%)、プラスチック製品工業(▲6.3%)、食料品・たばこ工業(▲8.8%)、
石油・石炭製品工業(▲17.4%)、金属製品工業(▲4.0%)、
情報通信機械工業(▲72.0%)、電気機械工業(▲4.4%)、鋁業(▲17.0%)、
電子部品・デバイス工業(▲5.9%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

なし

(低下した財)

資本財(▲35.6%)、鋁工業用生産財(▲9.3%)、建設財(▲21.8%)、
その他用生産財(▲11.5%)、非耐久消費財(▲5.1%)、耐久消費財(▲3.4%)

在庫指数の推移

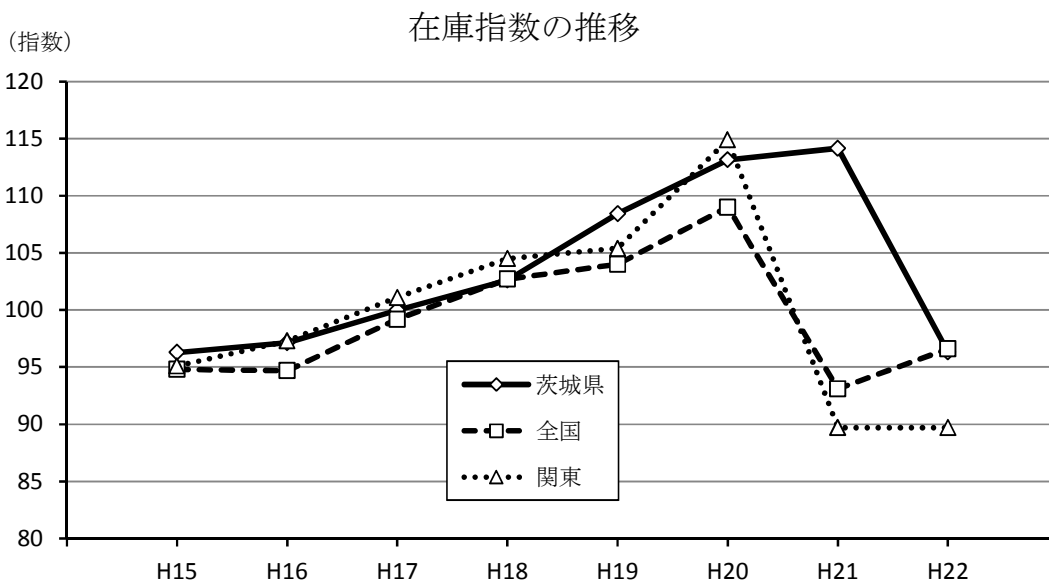
(平成17年=100, 原指数)

		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
茨城県	指数	102.6	108.4	113.2	114.2	96.3
	対前年増減率(%)	2.6	5.7	4.7	0.9	▲15.6
※ 関東 地域	指数	104.5	105.4	114.9	89.7	89.7
	対前年増減率(%)	3.4	0.9	9.0	▲21.9	0.0
全国	指数	102.7	104.0	109.0	93.1	96.6
	対前年増減率(%)	3.5	1.3	4.8	▲14.6	3.8

(注) 全国・関東の指数は期末値

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省



在庫指数業種別寄与度

業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10000.0	▲ 15.6	▲ 15.6
製造工業	9996.5	▲ 15.6	▲ 15.6
鉄鋼業	1559.6	▲ 19.0	▲ 3.4
非鉄金属工業	576.4	10.2	0.5
金属製品工業	741.2	▲ 4.0	▲ 0.2
一般機械工業	1022.6	▲ 38.1	▲ 6.1
電気機械工業	316.7	▲ 4.4	▲ 0.1
情報通信機械工業	35.1	▲ 72.0	▲ 0.2
電子部品・デバイス工業	169.4	▲ 5.9	▲ 0.0
輸送機械工業	26.6	×	×
精密機械工業	—	—	—
窯業・土石製品工業	1036.4	▲ 36.4	▲ 3.5
化学工業	2044.8	▲ 4.6	▲ 0.9
石油・石炭製品工業	311.2	▲ 17.4	▲ 0.4
プラスチック製品工業	1107.7	▲ 6.3	▲ 0.6
パルプ・紙・紙加工品工業	143.4	6.5	0.1
繊維工業	96.5	×	×
食料品・たばこ工業	526.9	▲ 8.8	▲ 0.5
その他工業	282.0	3.7	0.1
鉱業	3.5	▲ 17.0	▲ 0.0

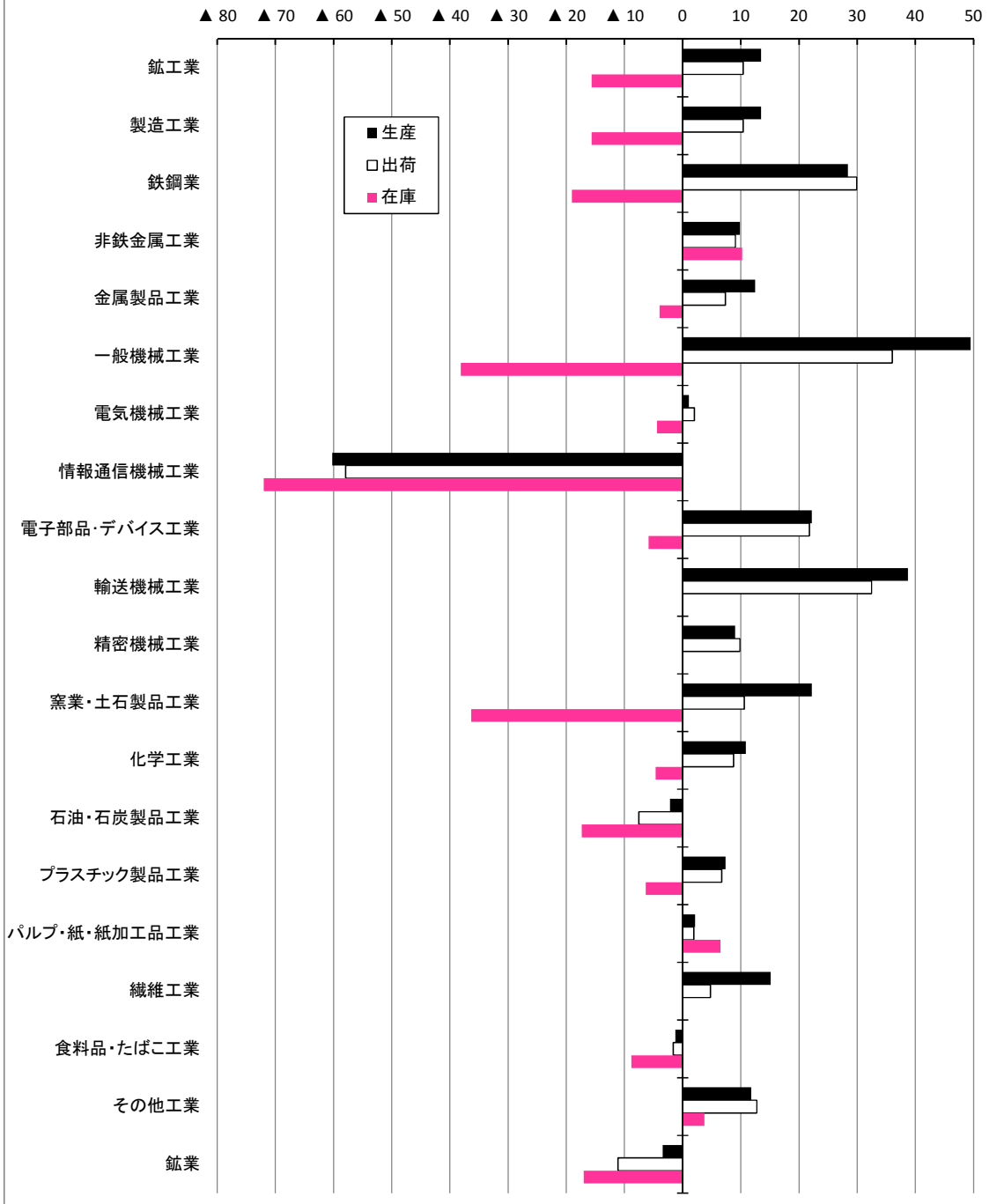
業種別対前年増減率

(原指数, 単位: %)

業 種	生 産		出 荷		在 庫	
	21 年	22 年	21 年	22 年	21 年	22 年
鋁 工 業	▲ 22.5	13.5	▲ 21.4	10.4	0.9	▲ 15.6
製 造 工 業	▲ 22.5	13.5	▲ 21.4	10.4	0.9	▲ 15.6
鉄 鋼 業	▲ 30.0	28.4	▲ 29.6	29.9	21.3	▲ 19.0
非 鉄 金 属 工 業	▲ 20.5	9.8	▲ 18.0	9.1	▲ 8.4	10.2
金 属 製 品 工 業	▲ 21.7	12.4	▲ 14.5	7.3	▲ 4.5	▲ 4.0
一 般 機 械 工 業	▲ 55.7	49.5	▲ 52.4	36.0	22.7	▲ 38.1
電 気 機 械 工 業	▲ 9.9	1.1	▲ 7.5	2.0	2.7	▲ 4.4
情 報 通 信 機 械 工 業	▲ 28.1	▲ 60.2	▲ 29.0	▲ 57.9	▲ 52.6	▲ 72.0
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	▲ 42.5	22.2	▲ 53.9	21.8	▲ 90.9	▲ 5.9
輸 送 機 械 工 業	▲ 40.5	38.7	▲ 44.5	32.5	x	x
精 密 機 械 工 業	▲ 11.2	9.0	▲ 11.2	9.8	-	-
窯 業 ・ 土 石 製 品 工 業	▲ 13.5	22.2	▲ 16.5	10.6	▲ 4.8	▲ 36.4
化 学 工 業	▲ 4.7	10.8	0.6	8.8	▲ 7.5	▲ 4.6
石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 8.6	▲ 7.5	▲ 21.0	▲ 17.4
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	▲ 14.8	7.4	▲ 13.0	6.7	▲ 8.0	▲ 6.3
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	▲ 6.2	2.1	▲ 8.2	1.9	9.8	6.5
織 維 工 業	▲ 14.4	15.1	▲ 3.5	4.8	x	x
食 料 品 ・ た ば こ 工 業	4.0	▲ 1.2	1.0	▲ 1.6	▲ 3.2	▲ 8.8
そ の 他 工 業	▲ 13.9	11.8	▲ 14.3	12.7	10.6	3.7
鋁 業	▲ 19.7	▲ 3.5	▲ 10.2	▲ 11.1	23.1	▲ 17.0

業種別対前年増減率

(単位:%)



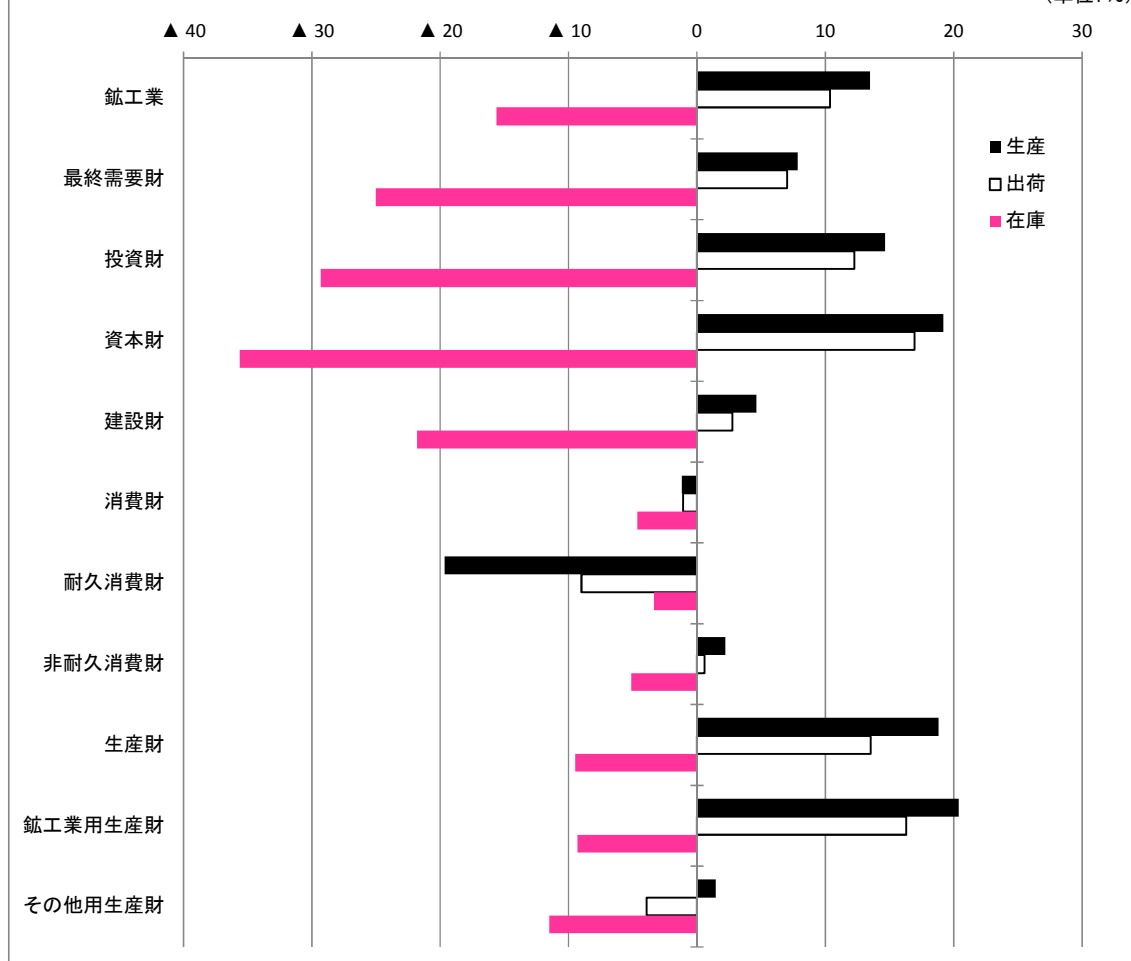
財別対前年増減率

(原指数, 単位: %)

分類	生産		出荷		在庫	
	21年	22年	21年	22年	21年	22年
鋳工業	▲ 22.5	13.5	▲ 21.4	10.4	0.9	▲ 15.6
最終需要財	▲ 23.9	7.8	▲ 24.7	7.0	5.0	▲ 25.0
投資財	▲ 34.9	14.7	▲ 34.6	12.3	8.9	▲ 29.3
資本財	▲ 41.1	19.2	▲ 41.4	17.0	17.4	▲ 35.6
建設財	▲ 14.8	4.6	▲ 14.5	2.8	0.3	▲ 21.8
消費財	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 1.9	▲ 1.1	▲ 10.4	▲ 4.6
耐久消費財	▲ 10.3	▲ 19.7	▲ 6.3	▲ 9.0	▲ 3.9	▲ 3.4
非耐久消費財	▲ 1.0	2.2	▲ 0.9	0.6	▲ 12.7	▲ 5.1
生産財	▲ 21.1	18.8	▲ 17.9	13.5	▲ 1.6	▲ 9.5
鋳工業用生産財	▲ 22.3	20.4	▲ 19.8	16.3	▲ 1.4	▲ 9.3
その他用生産財	▲ 3.3	1.5	▲ 4.0	▲ 3.9	▲ 5.5	▲ 11.5

財別対前年増減率

(単位: %)



(4) 四半期別の動き(季節調整済指数)

ア 生産

生産指数は、平成22年1～3月期が90.3(対前期比8.2%)、4～6月期が88.0(同▲2.6%)、7～9月期が89.9(同2.2%)、10～12月期が89.8(同7.8%)と、平成21年7～9月期以降3期連続で上昇したが、平成22年4～6月期に低下した。7～9月期に再び上昇したものの、10～12月期に低下した。

イ 出荷

出荷指数は、平成22年1～3月期が88.8(対前期比5.8%)、4～6月期が85.6(同▲3.6%)、7～9月期が88.3(同3.2%)、10～12月期が88.9(同0.7%)と、平成21年7～9月期以降3期連続で上昇し、平成22年4～6月期に低下したものの、7～9月期以降2期連続で上昇した。

ウ 在庫

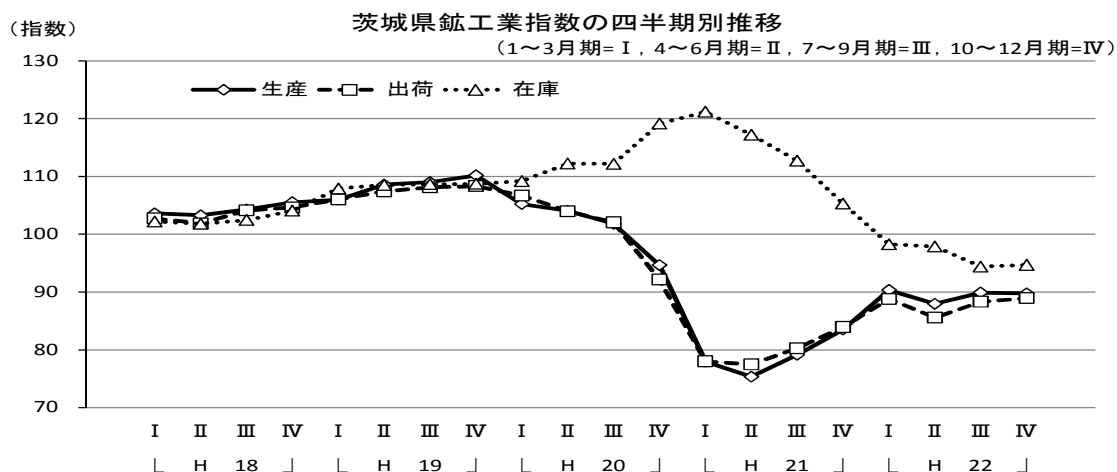
在庫指数は、平成22年1～3月期が98.3(対前期比▲6.7%)、4～6月期が97.9(同▲0.4%)、7～9月期が94.4(同▲3.5%)、10～12月期が94.7(同0.3%)と、平成21年4～6月期以降6期連続で低下したが、平成22年10～12月期に上昇した。

鉱工業指数の四半期別推移

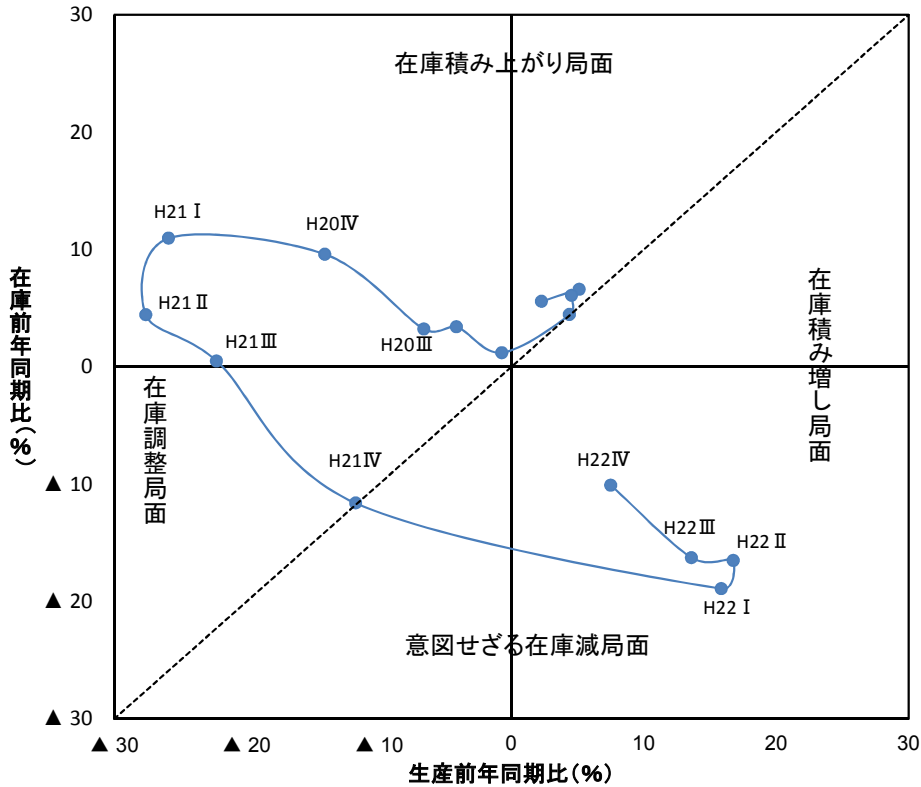
(平成17年=100, 季節調整済指数)

		平成20年				平成21年				平成22年			
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
生産	指数	105.2	104.1	101.8	94.6	78.0	75.3	79.1	83.5	90.3	88.0	89.9	89.8
	対前期増減率(%)	▲4.5	▲1.1	▲2.2	▲7.0	▲17.6	▲3.4	5.0	5.5	8.2	▲2.6	2.2	▲0.1
	対前年同期増減率(%)	▲0.3	▲3.9	▲6.0	▲14.4	▲28.2	▲28.9	▲21.8	▲9.8	15.7	16.2	15.1	7.8
出荷	指数	106.7	104.0	102.0	92.1	78.0	77.5	80.3	83.9	88.8	85.6	88.3	88.9
	対前期増減率(%)	▲1.5	▲2.5	▲1.9	▲9.7	▲15.3	▲0.7	3.6	4.6	5.8	▲3.6	3.2	0.7
	対前年同期増減率(%)	1.6	▲3.2	▲4.7	▲16.0	▲28.7	▲26.5	▲21.3	▲7.2	14.1	10.0	11.8	6.0
在庫	指数	109.2	112.2	112.2	119.1	121.2	117.2	112.7	105.3	98.3	97.9	94.4	94.7
	対前期増減率(%)	0.5	2.8	▲0.1	6.2	1.7	▲3.3	▲3.8	▲6.6	▲6.7	▲0.4	▲3.5	0.3
	対前年同期増減率(%)	1.2	3.6	3.0	9.6	11.4	4.5	0.3	▲11.7	▲19.1	▲16.4	▲16.5	▲9.8

(注) 対前年同期増減率は原指数による。

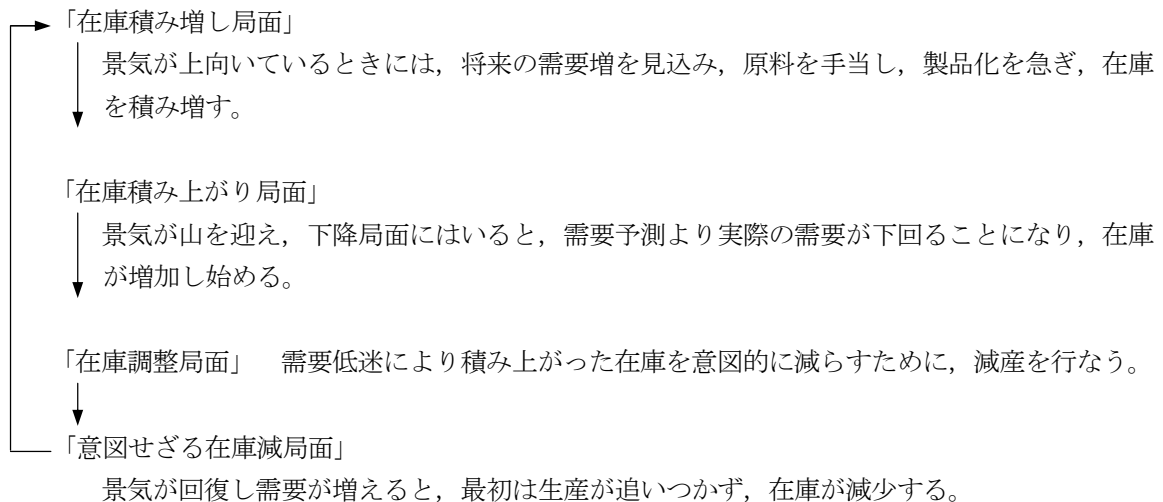


在庫循環図



在庫循環図

縦軸に在庫、横軸に生産の前年同期比 (%) をとり、その関係を表したもの。45° 線よりも下方の場合には景気循環の拡張局面、上方の場合は後退局面とほぼ一致すると考えられ、次のように反時計回りに推移する傾向がある。



○ 在庫循環の動向

平成 22 年の生産と在庫の動向を見ると、生産の前年同期比は、I 期からIV期まで上昇しており、在庫の前年同期比は、I 期からIV期まで低下した。

在庫循環は、「意図せざる在庫減局面」から「在庫積み増し局面」にある。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

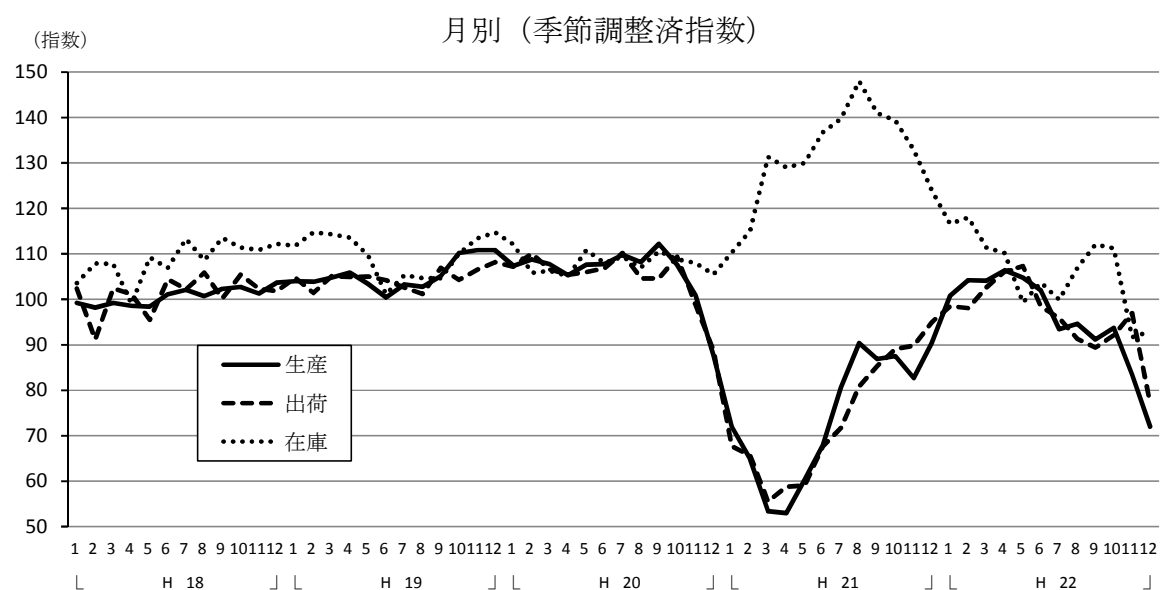
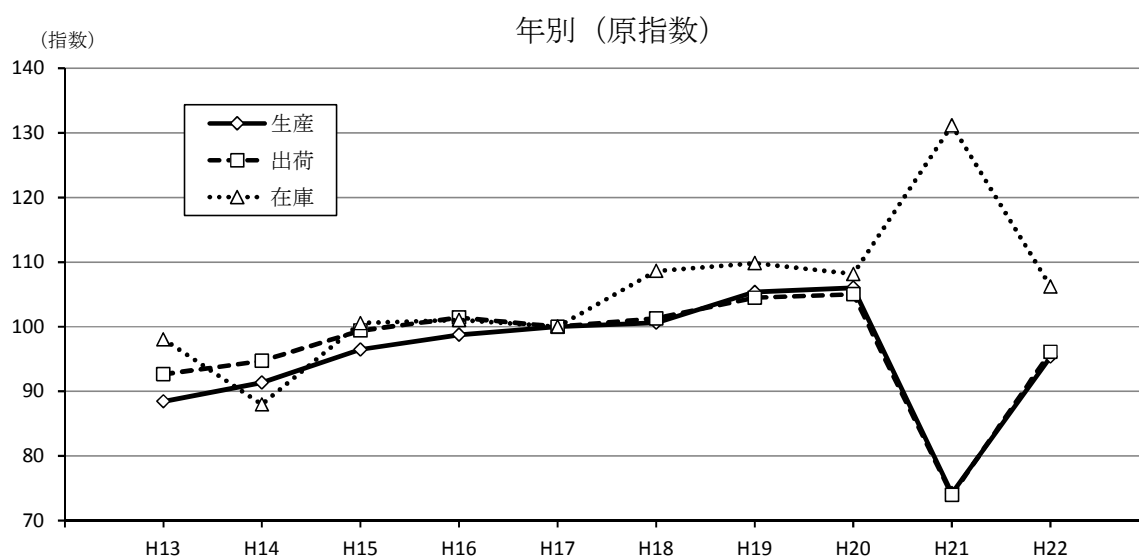
ア 生産指数は 95.4 で、前年比 28.4%の上昇

(増加した品目) 普通鋼冷延広幅帯鋼, 鋼帯, 特殊鋼冷延広幅帯鋼,
亜鉛めっき鋼板 等

(減少した品目) 小型棒鋼 等

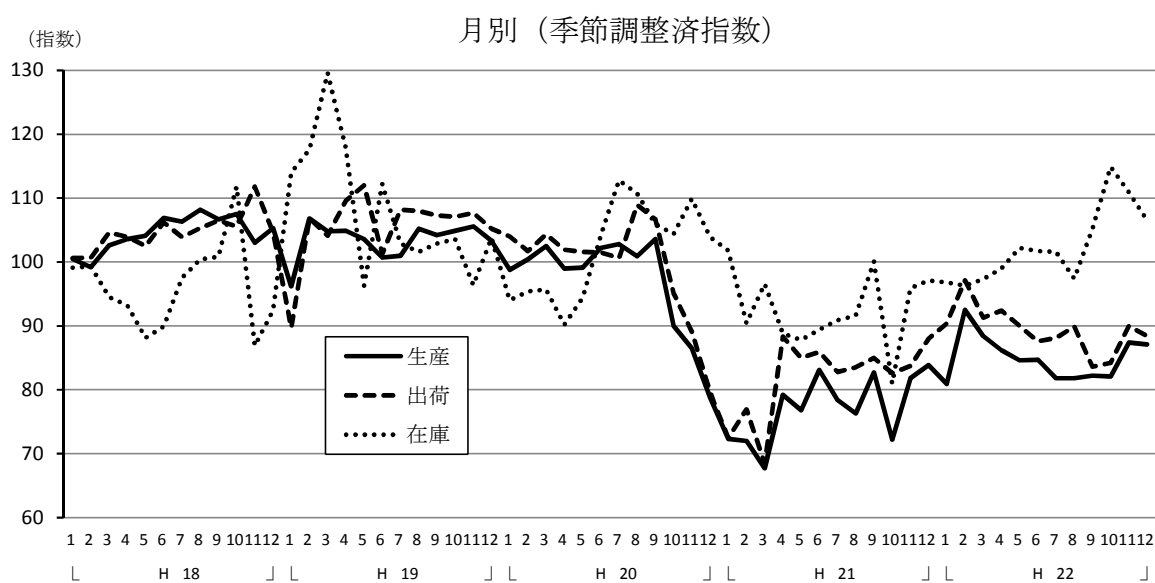
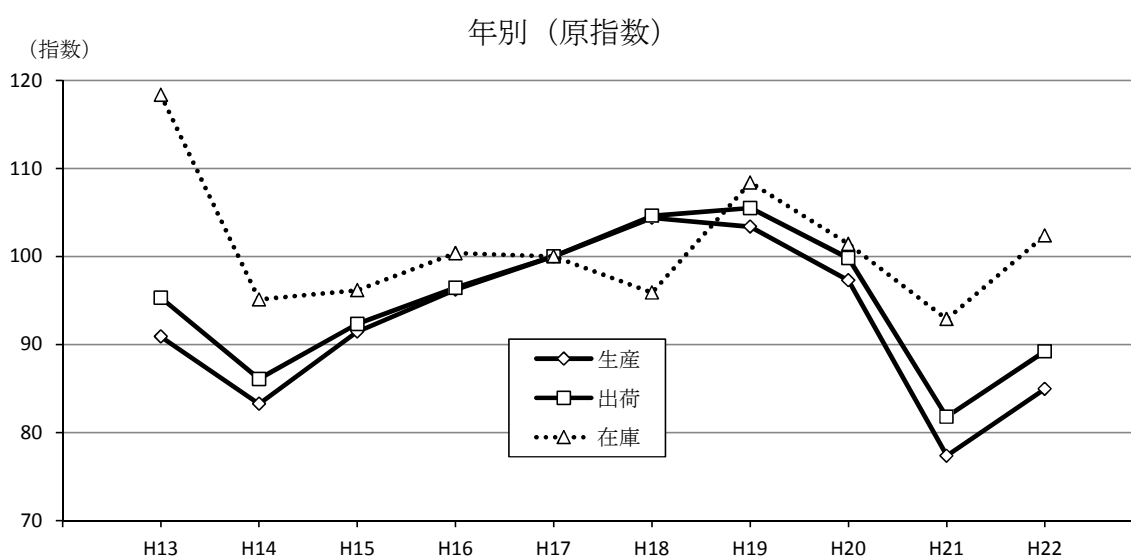
イ 出荷指数は 96.1 で、前年比 29.9%の上昇

ウ 在庫指数は 106.2 で、前年比▲19.0%の低下



(2) 非鉄金属工業

- ア 生産指数は 85.0 で、前年比 9.8%の上昇
 (増加した品目) 伸銅製品, 機器用絶縁電線 (輸送機器用を除く), 巻線 等
 (減少した品目) 電気銀, 電気銅 等
- イ 出荷指数は 89.2 で、前年比 9.1%の上昇
- ウ 在庫指数は 102.4 で、前年比 10.2%の上昇



(3) 金属製品工業

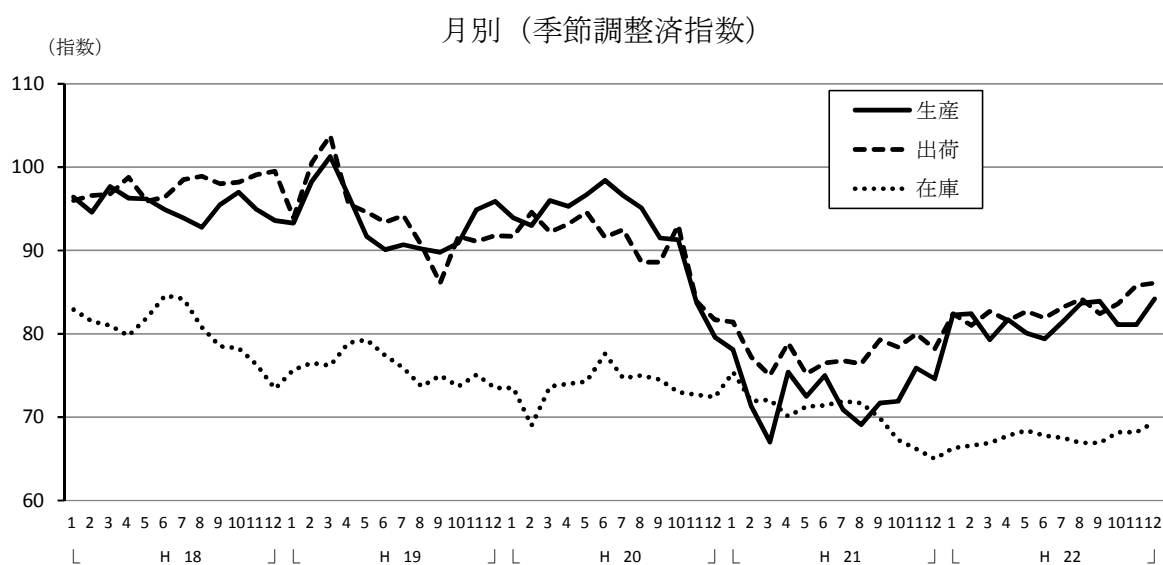
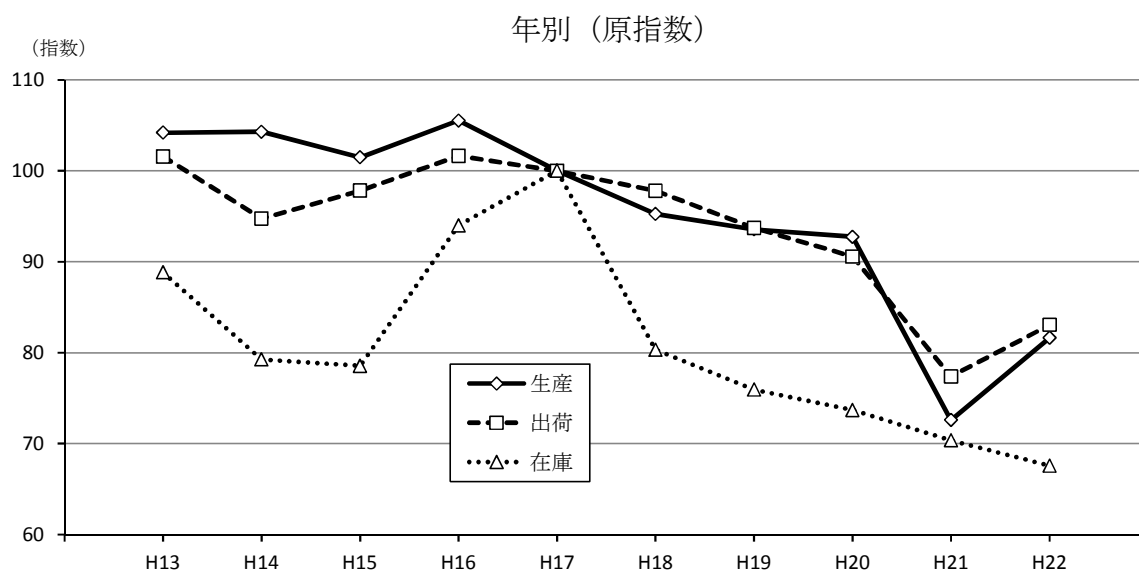
ア 生産指数は81.6で、前年比12.4%の上昇

(増加した品目) 超硬チップ, かさね板ばね, 木造住宅用アルミニウムサッシ等

(減少した品目) 橋りょう, ビル用アルミニウムサッシ等

イ 出荷指数は83.1で、前年比7.3%の上昇

ウ 在庫指数は67.6で、前年比▲4.0%の低下



(4) 一般機械工業

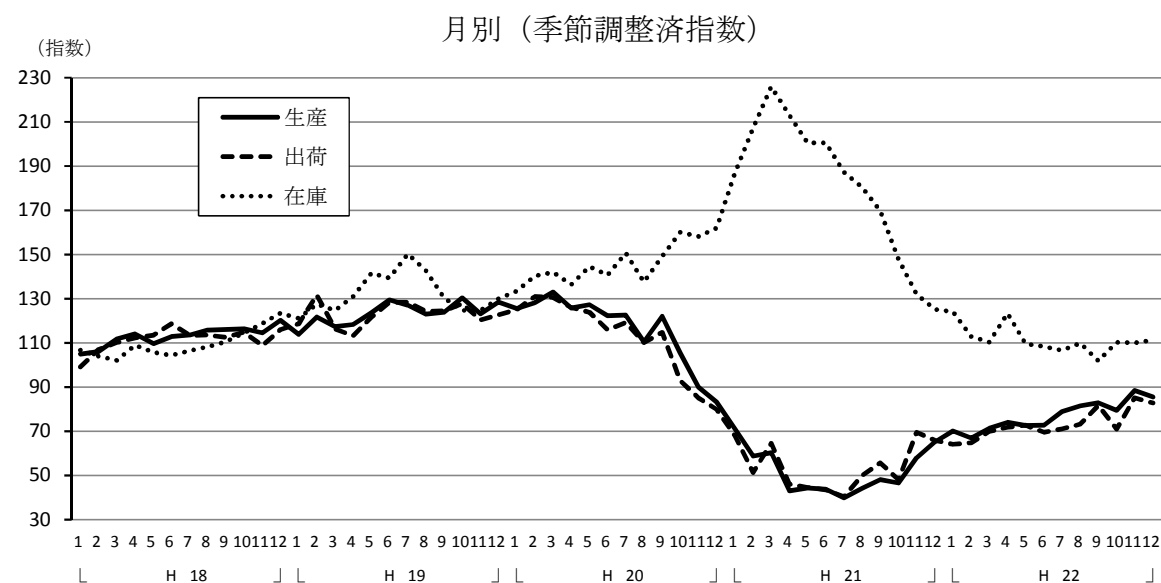
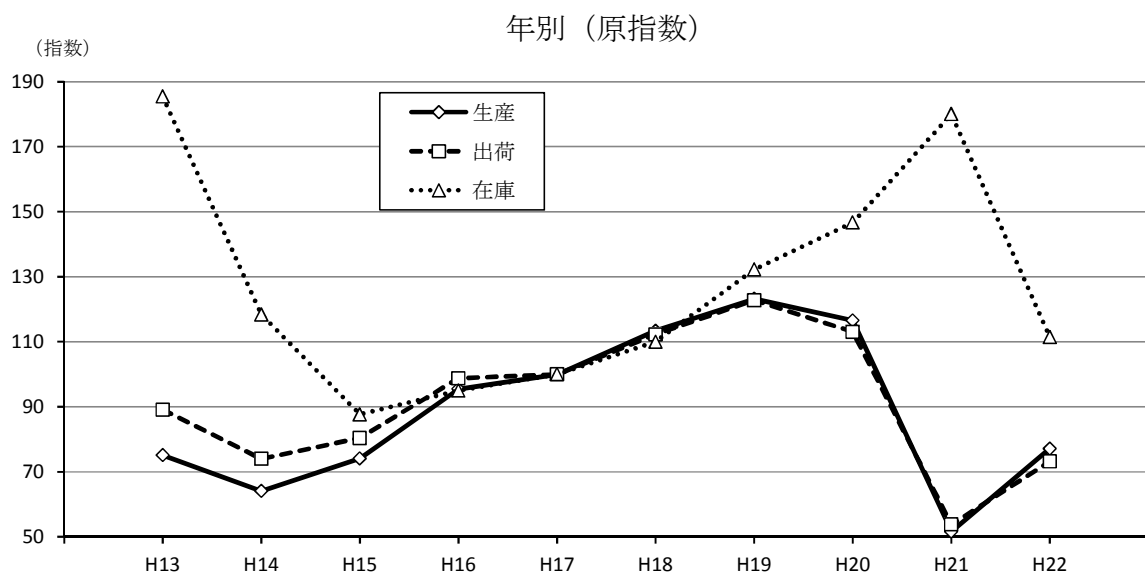
ア 生産指数は77.1で、前年比49.5%の上昇

(増加した品目) ショベル系掘削機械, ディーゼル機関, 油圧機器,
固定比減速機 等

(減少した品目) デジタル・フルカラー複写機, 建設用クレーン 等

イ 出荷指数は73.2で、前年比36.0%の上昇

ウ 在庫指数は111.5で、前年比▲38.1%の低下



(5) 電気機械工業

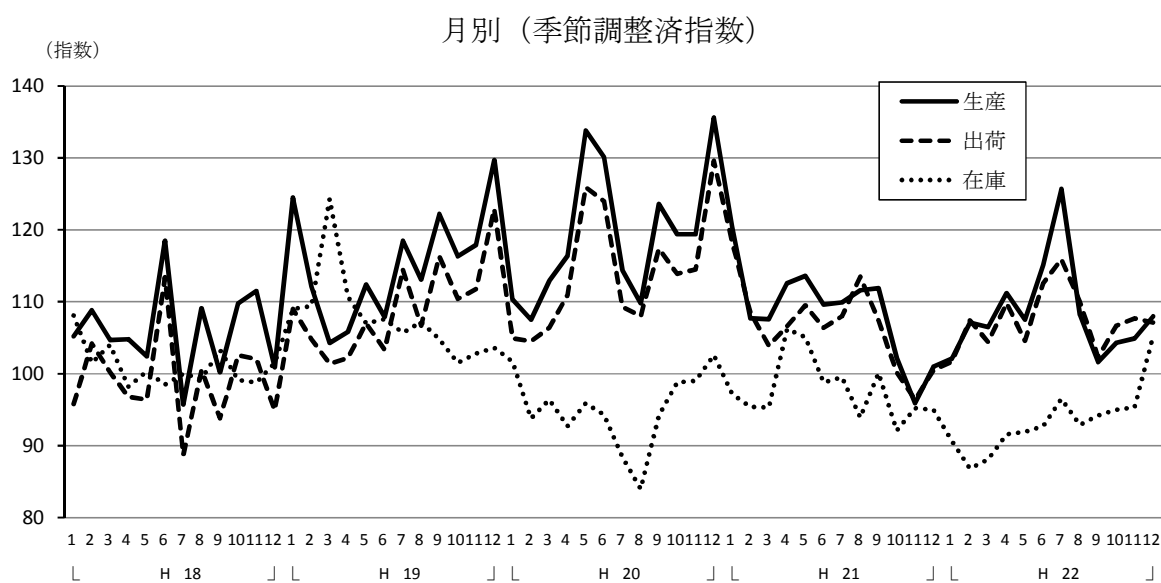
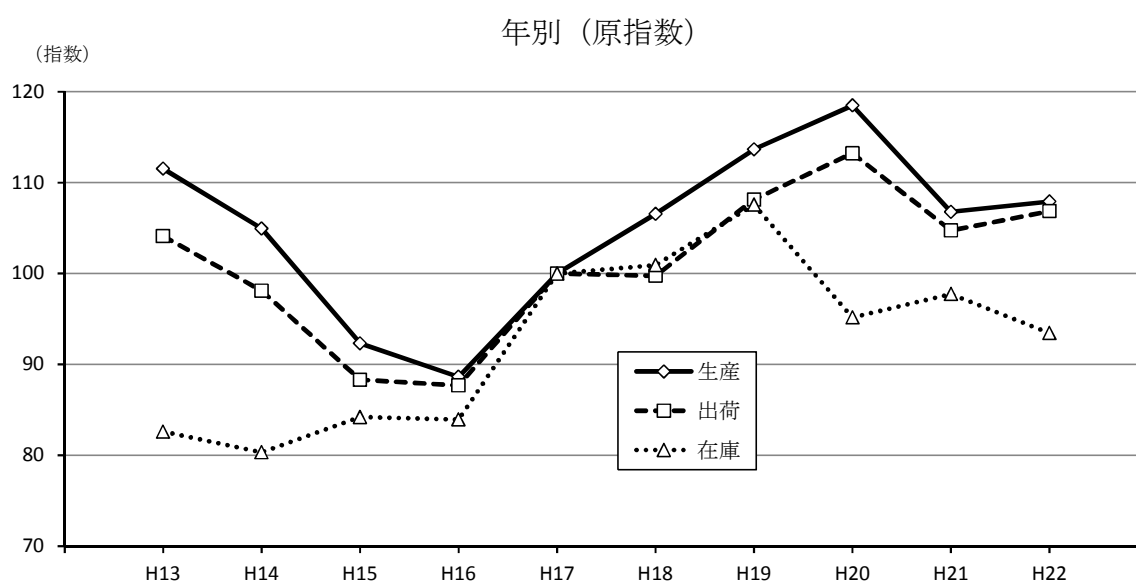
ア 生産指数は 107.9 で、前年比 1.1%の上昇

(増加した品目) ステッピングモータ, 電子顕微鏡, 電気洗濯機 等

(減少した品目) 開閉制御装置, サーボモータ 等

イ 出荷指数は 106.9 で、前年比 2.0%の上昇

ウ 在庫指数は 93.5 で、前年比▲4.4%の低下



(6) 情報通信機械工業

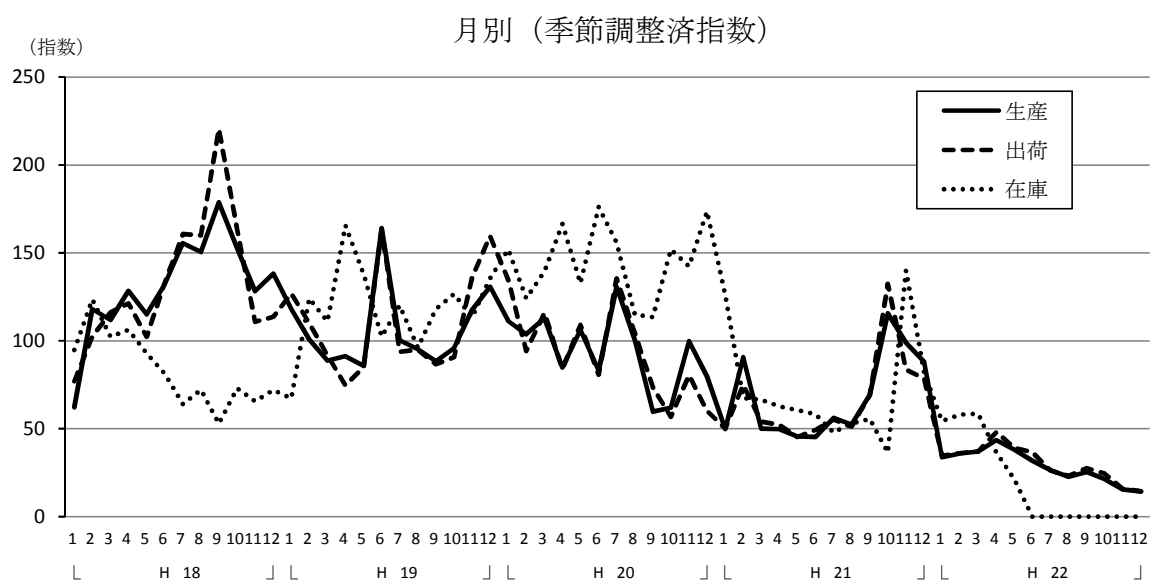
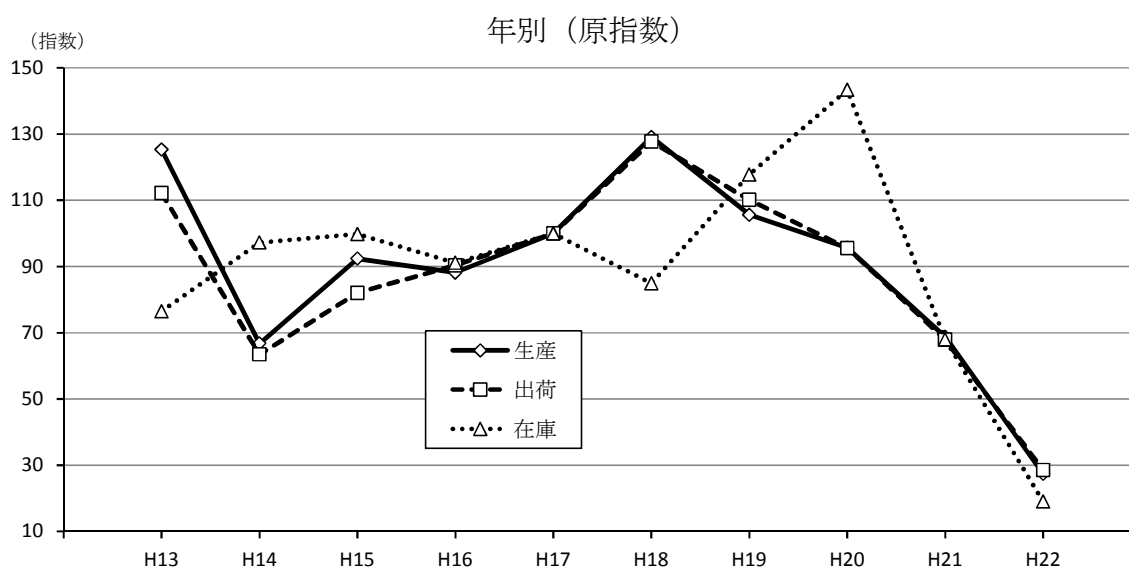
ア 生産指数は 27.3 で、前年比▲60.2%の低下

(増加した品目) 産業用テレビ装置, プリンタ 等

(低下した品目) 携帯電話, カーナビゲーション, ビデオカメラ 等

イ 出荷指数は 28.6 で、前年比▲57.9%の低下

ウ 在庫指数は 19.0 で、前年比▲72.0%の低下



(7) 電子部品・デバイス工業

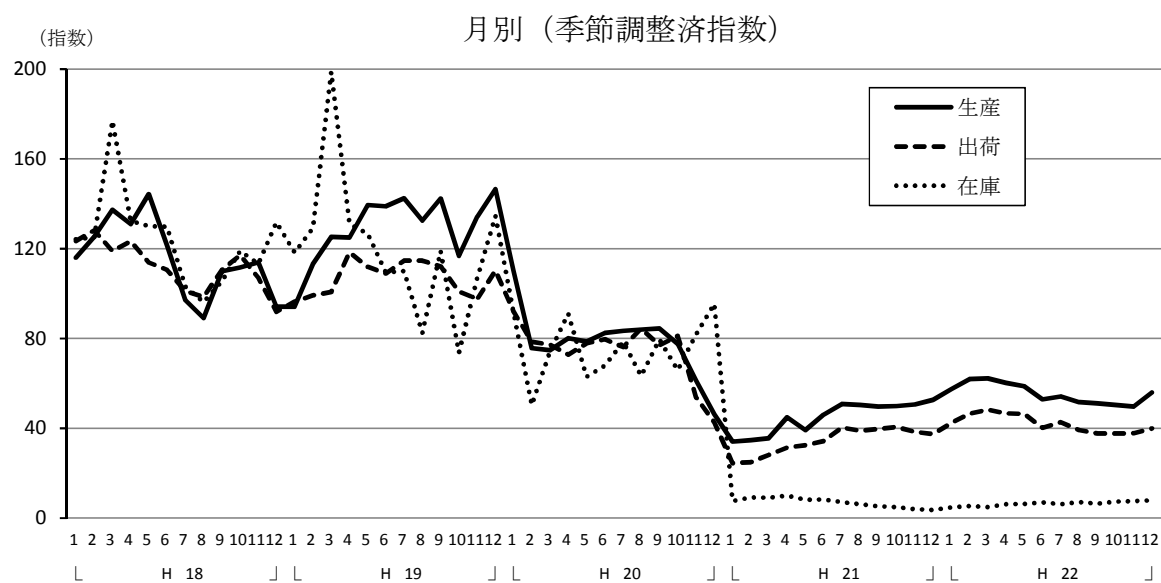
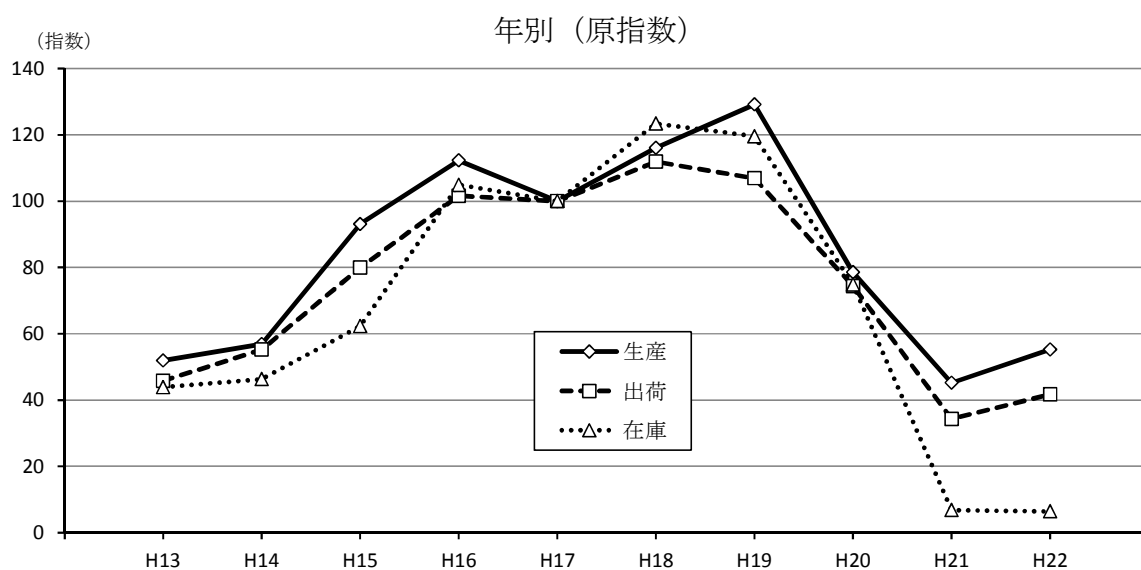
ア 生産指数は 55.2 で、前年比 22.2%の上昇

(増加した品目) 電子回路基板, モス型半導体集積回路 (CCD) 等

(低下した品目) コネクタ 等

イ 出荷指数は 41.7 で、前年比 21.8%の上昇

ウ 在庫指数は 6.4 で、前年比▲5.9%の低下

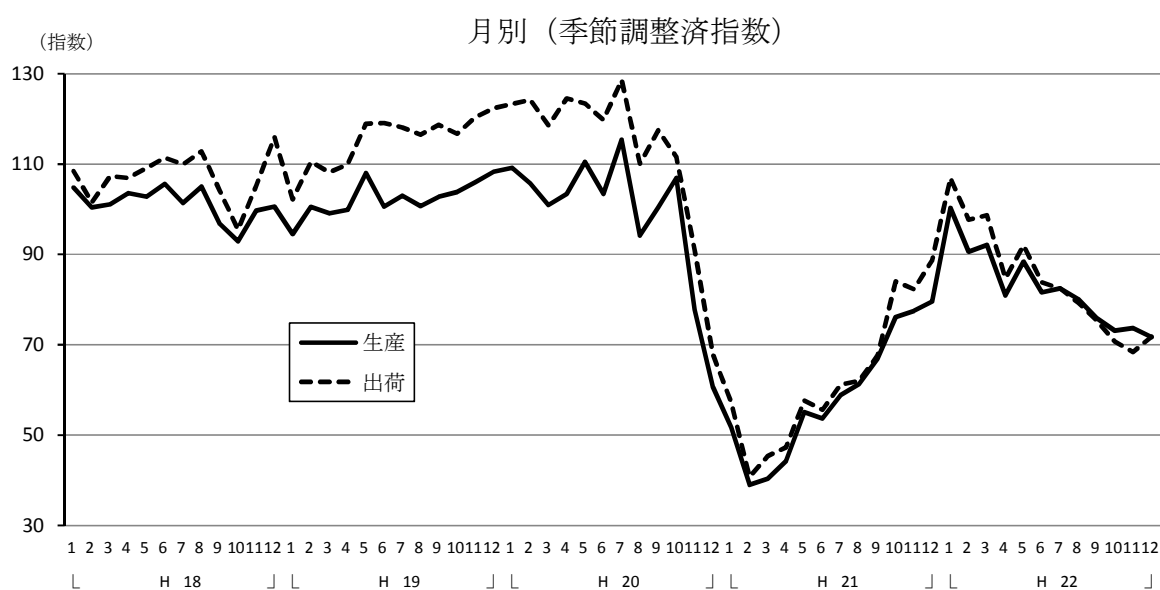
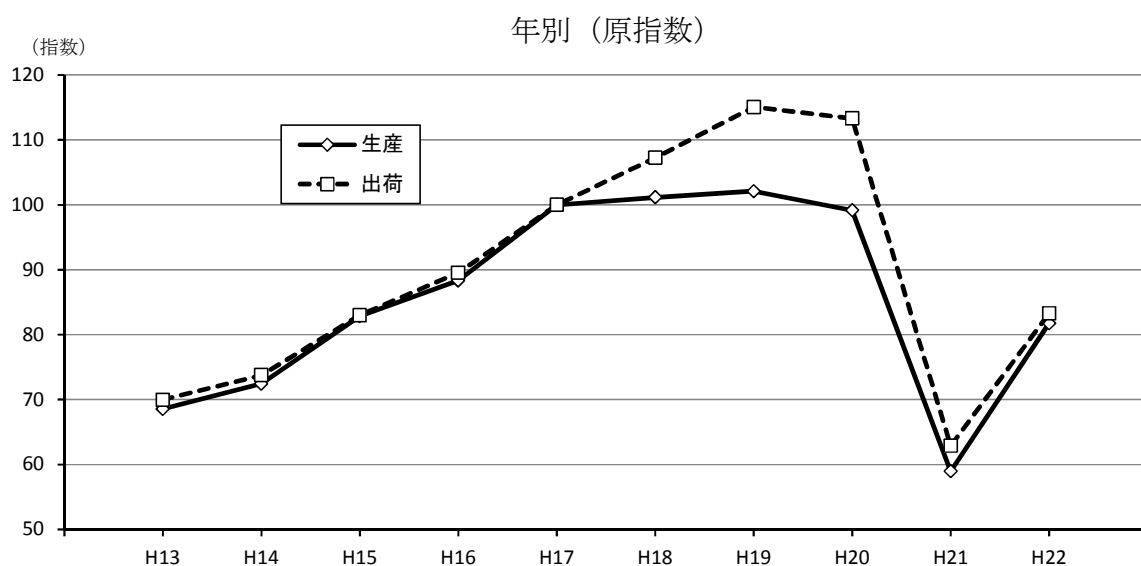


(8) 輸送機械工業

ア 生産指数は81.8で、前年比38.7%の上昇
 (増加した品目) エアバックモジュール, 機関部品, ショベルトラック 等
 (減少した品目) なし

イ 出荷指数は83.3で、前年比32.5%の上昇

ウ 在庫指数…非公表



(9) 精密機械工業

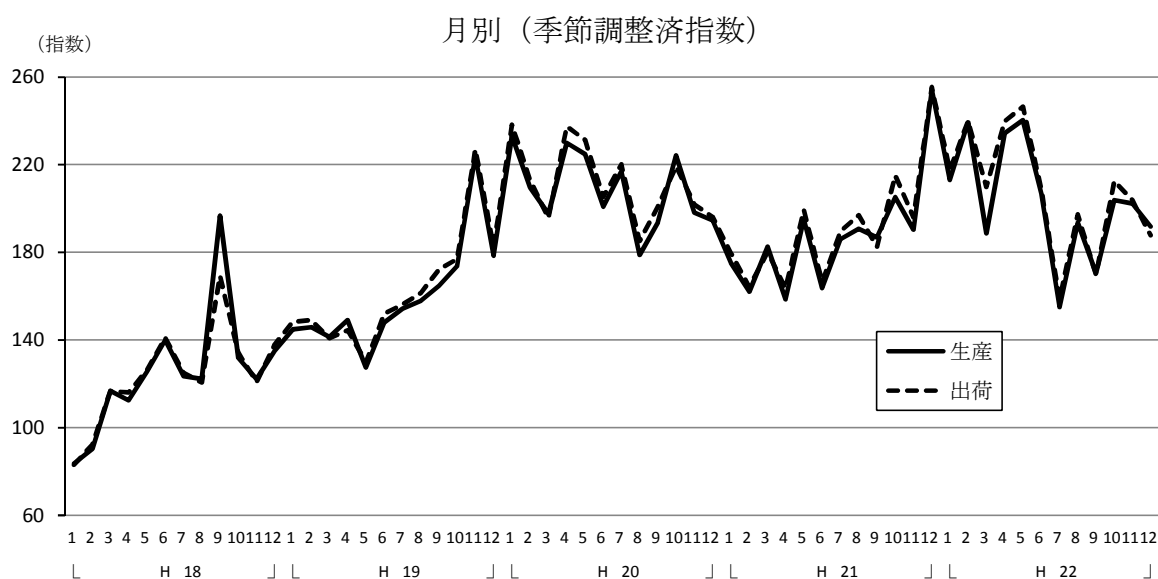
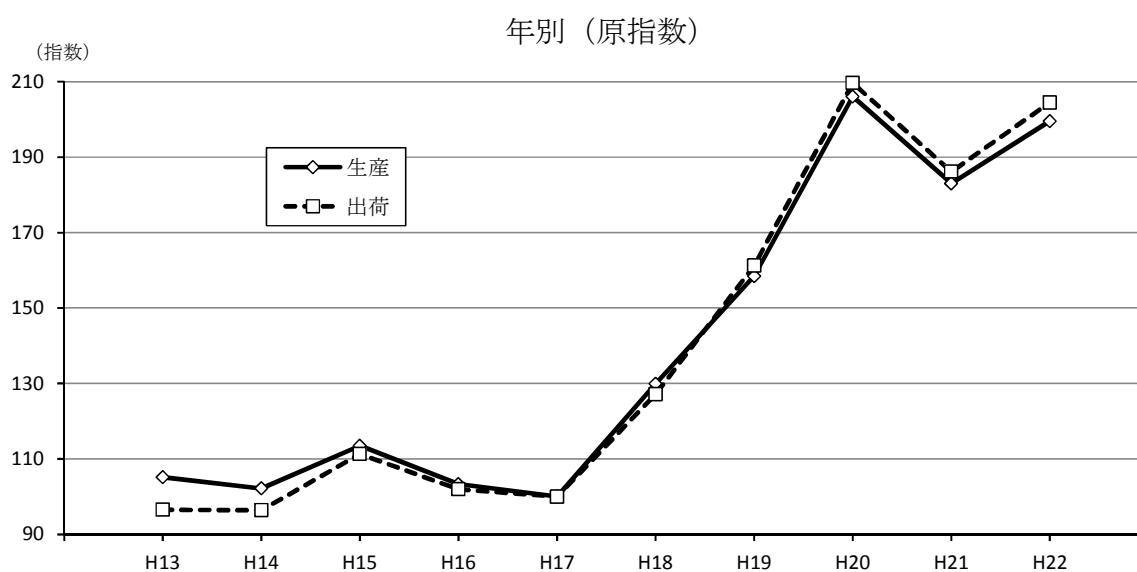
ア 生産指数は 199.5 で、前年比 9.0%の上昇

(増加した品目) 分析機器 等

(減少した品目) 試験機

イ 出荷指数は 204.5 で、前年比 9.8%の上昇

ウ 在庫指数…非採用



(10) 窯業・土石製品工業

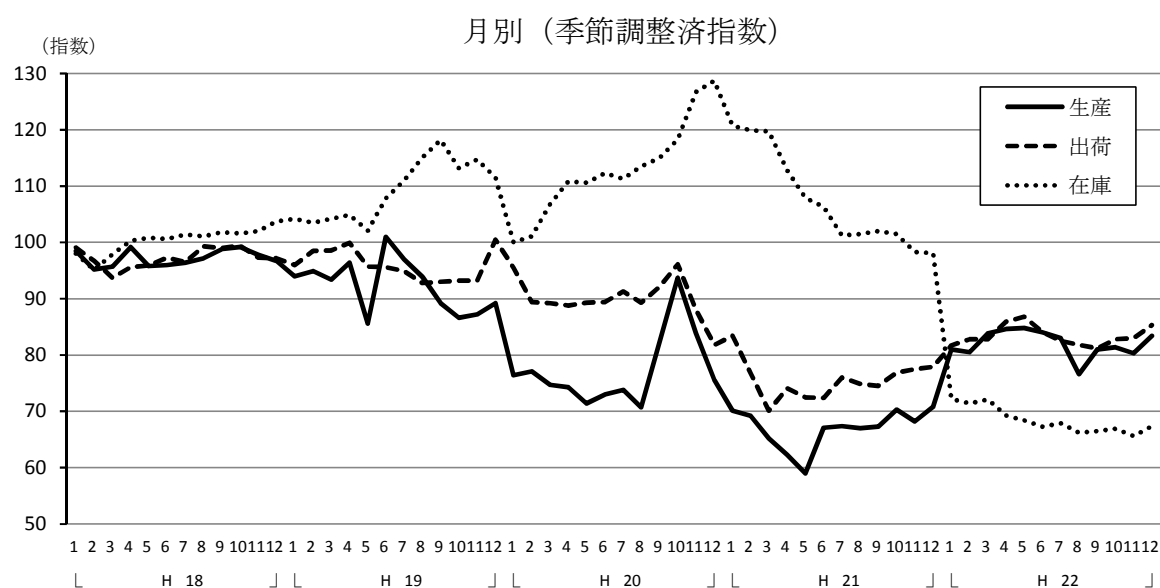
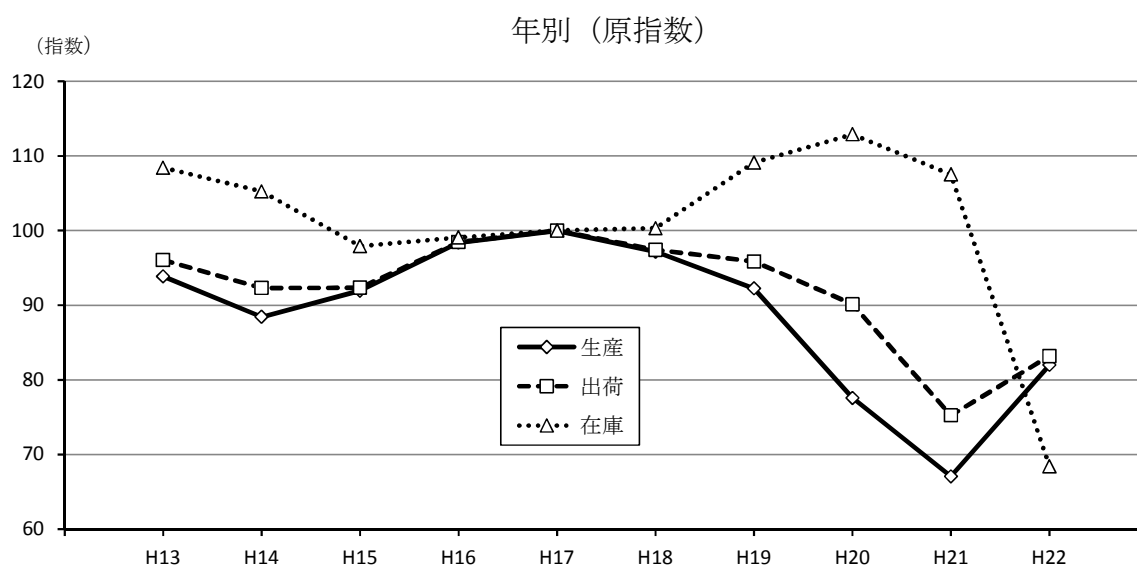
ア 生産指数は82.0で、前年比22.2%の上昇

(増加した品目) 板ガラス, ガラス短繊維, ガラス長繊維, 安全・複層ガラス等

(減少した品目) 遠心力鉄筋コンクリートパイプ, 道路用コンクリート製品等

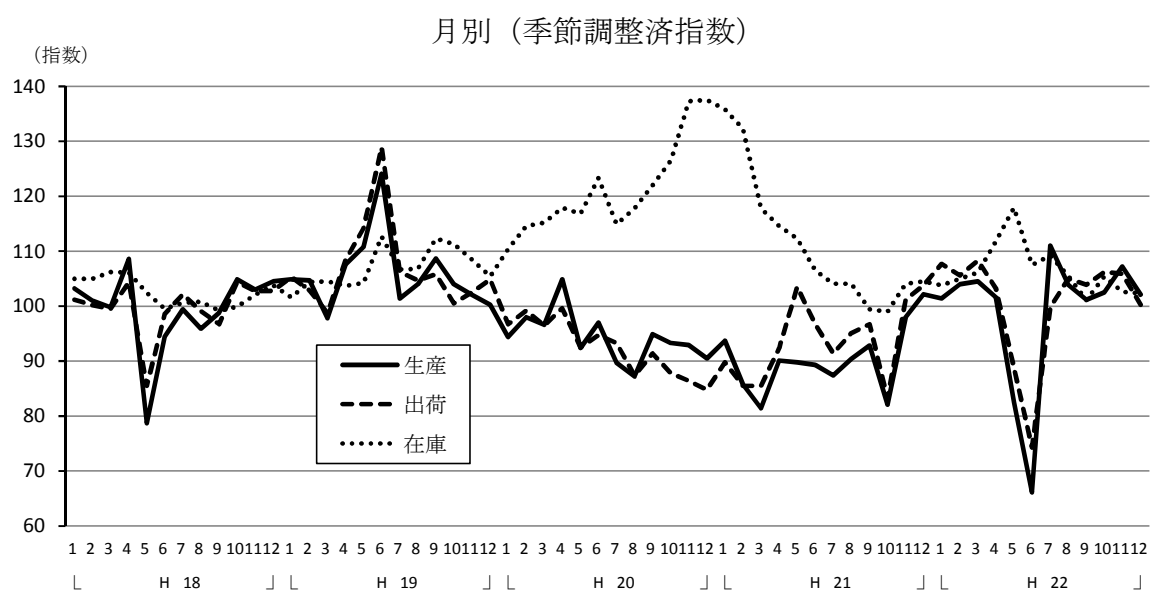
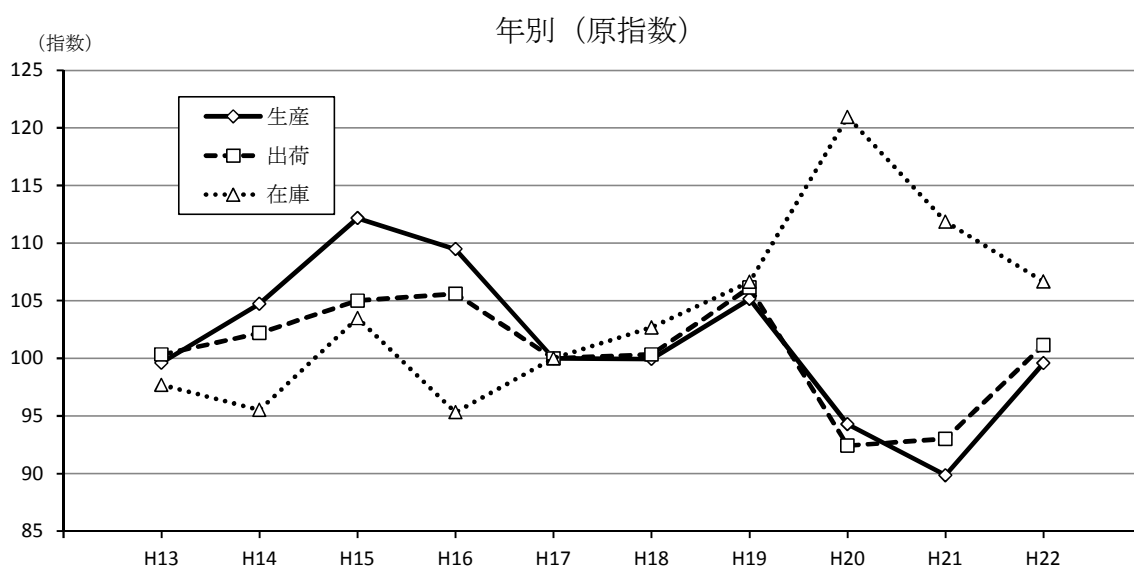
イ 出荷指数は83.2で、前年比10.6%の上昇

ウ 在庫指数は68.4で、前年比▲36.4%の低下



(11) 化学工業

- ア 生産指数は 99.6 で、前年比 10.8%の上昇
 (増加した品目) 医薬品, ポリプロピレン, ふっ素樹脂 等
 (減少した品目) 脂肪酸 等
- イ 出荷指数は 101.1 で、前年比 8.8%の上昇
- ウ 在庫指数は 106.7 で、前年比▲4.6%の低下



(12) 石油・石炭製品工業

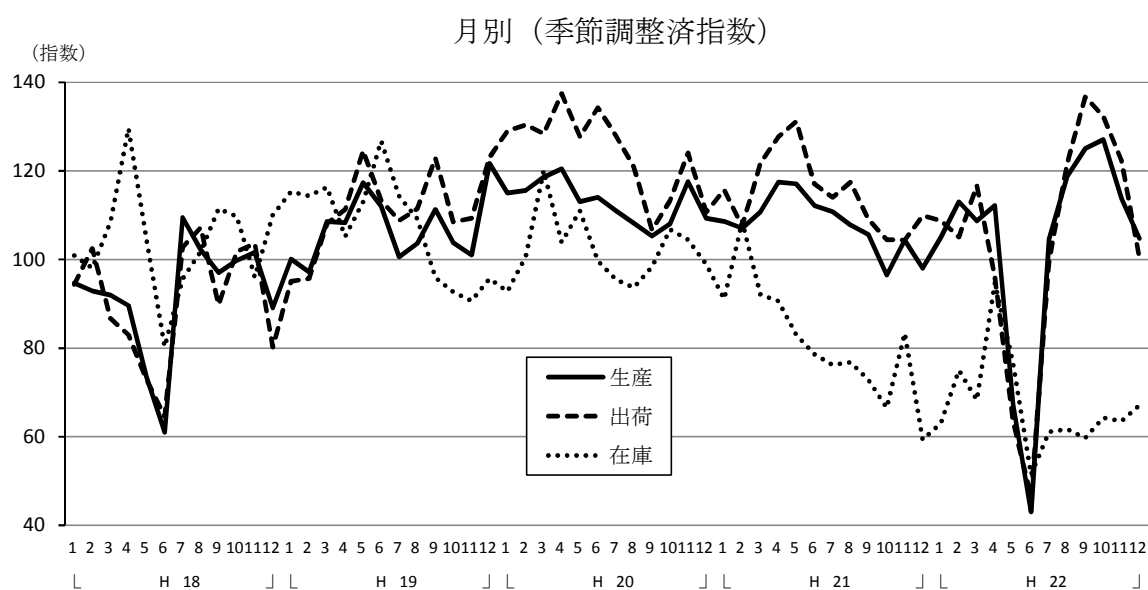
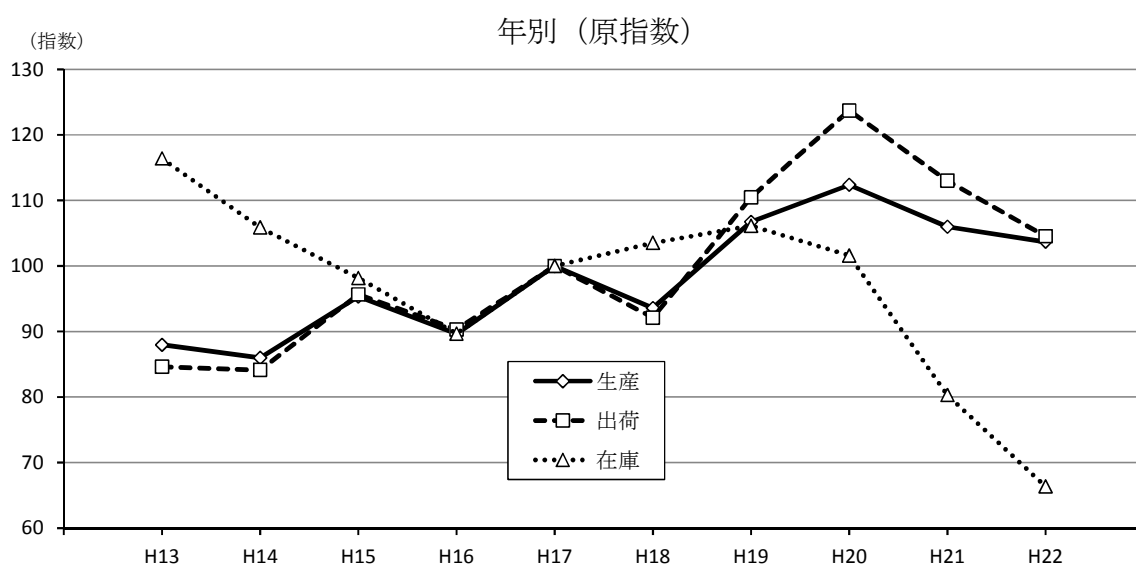
ア 生産指数は 103.7 で、前年比▲2.2%の低下

(増加した品目) 石油ガス, コークス

(減少した品目) 軽油, ナフサ 等

イ 出荷指数は 104.5 で、前年比▲7.5%の低下

ウ 在庫指数は 66.4 で、前年比▲17.4%の低下



(13) プラスチック製品工業

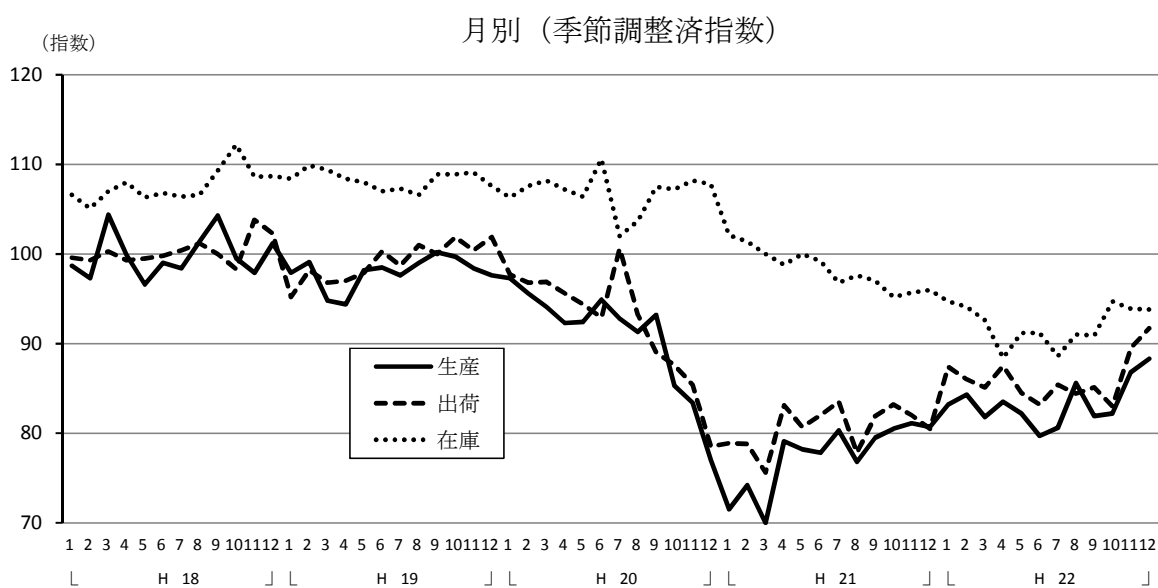
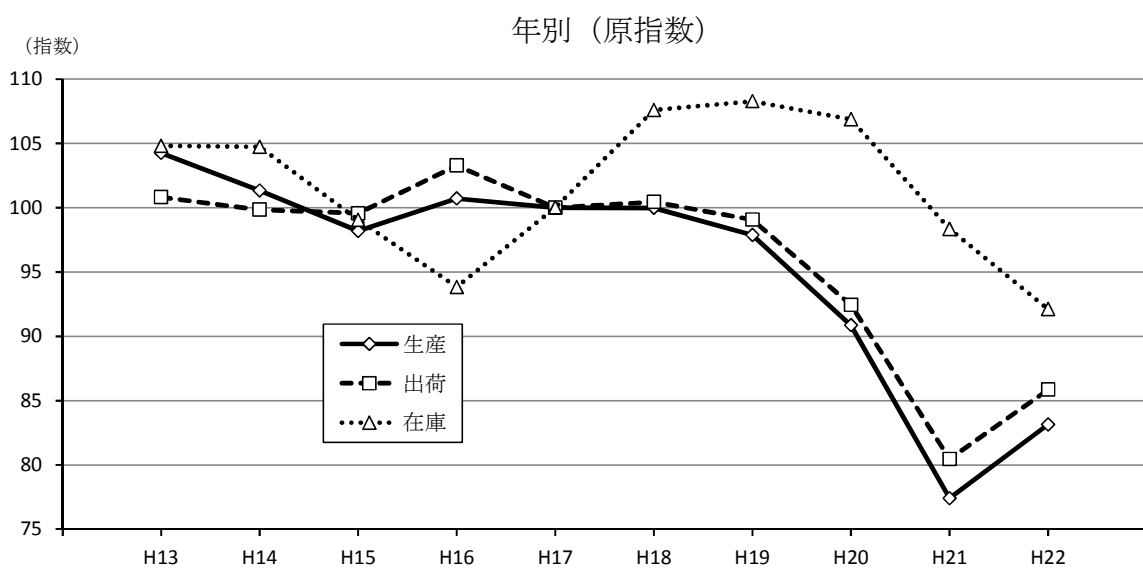
ア 生産指数は 83.1 で、前年比 7.4%の上昇

(増加した品目) プラスチック製フィルム, プラスチック製シート 等

(減少した品目) プラスチック製容器(中空成形) 等

イ 出荷指数は 85.9 で、前年比 6.7%の上昇

ウ 在庫指数は 92.1 で、前年比▲6.3%の低下

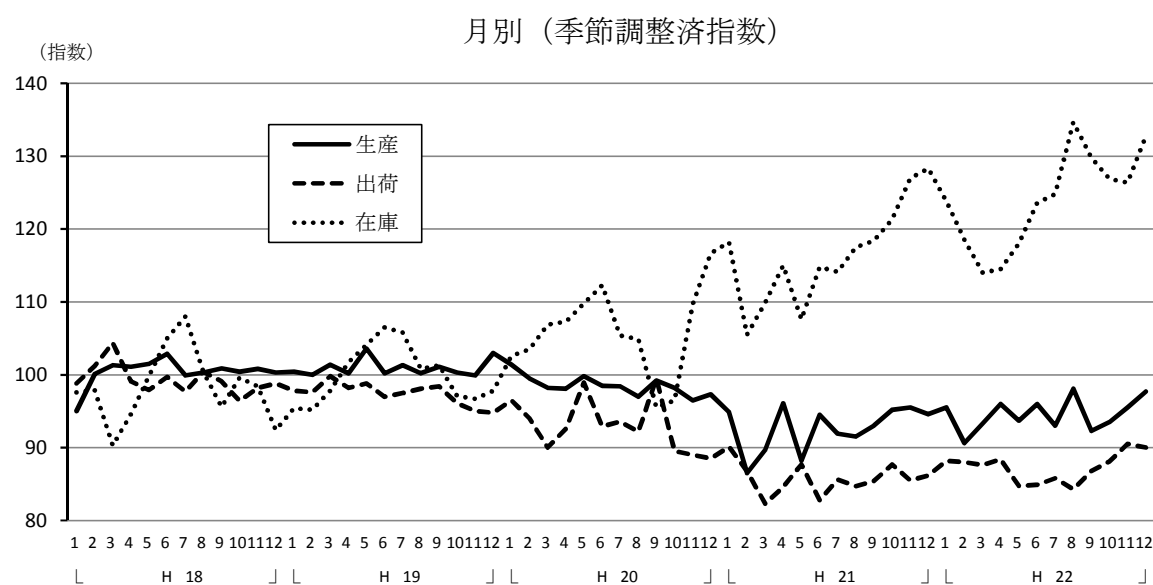
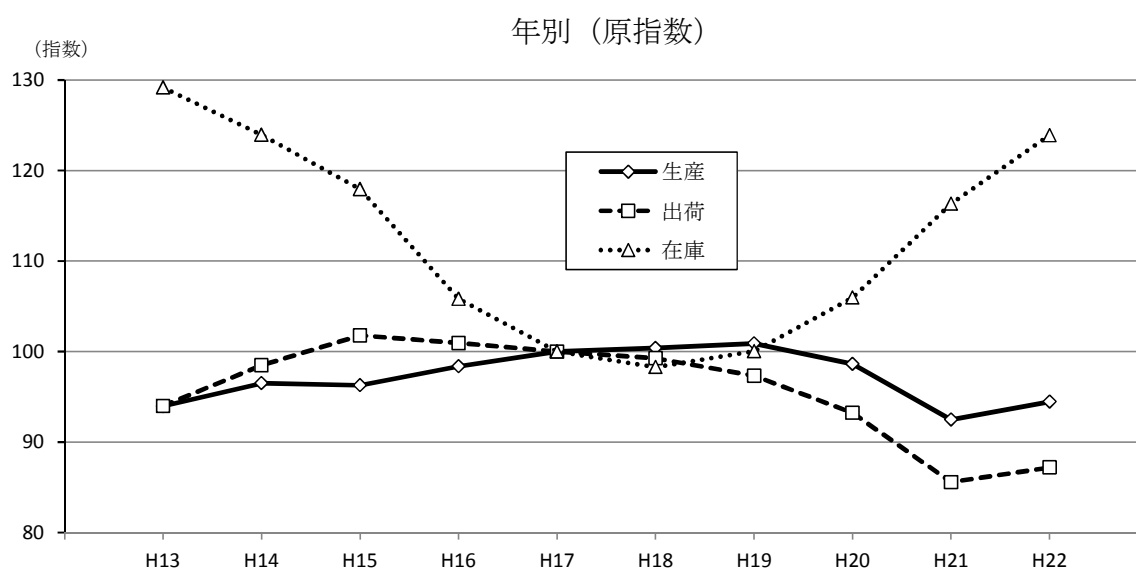


(14) パルプ・紙・紙加工品工業

ア 生産指数は 94.5 で、前年比 2.1%の上昇
 (増加した品目) 段ボールシート, 雑板紙 等
 (減少した品目) なし

イ 出荷指数は 87.2 で、前年比 1.9%の上昇

ウ 在庫指数は 123.9 で、前年比 6.5%の上昇

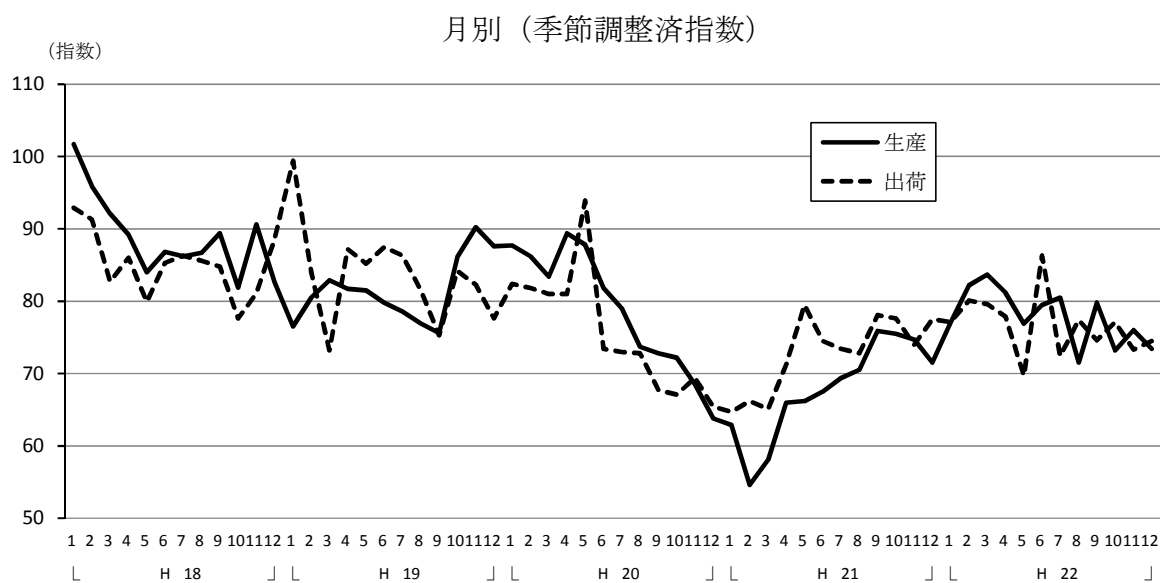
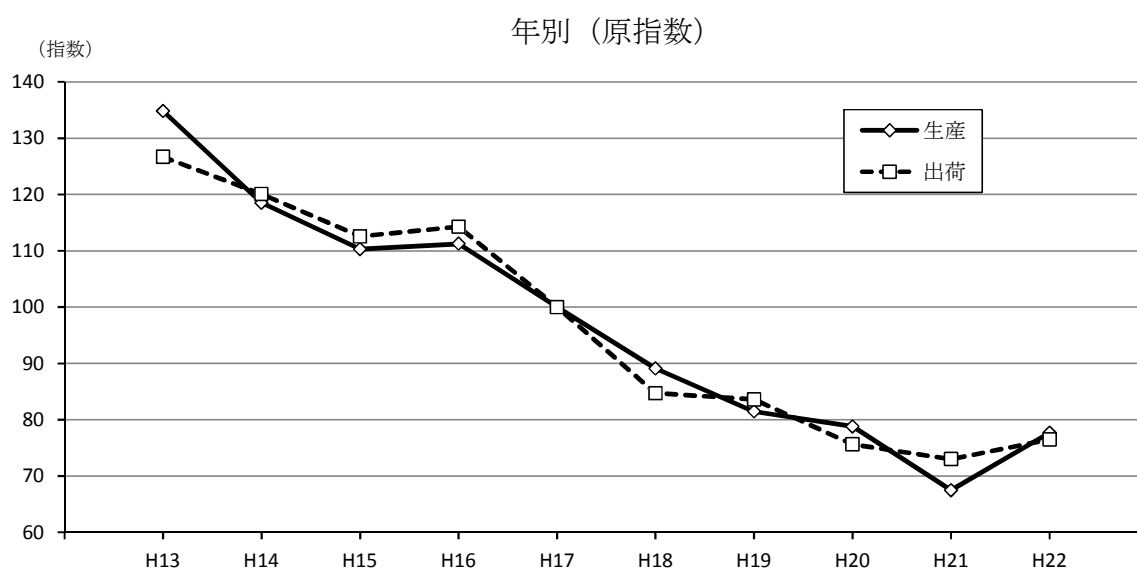


(15) 繊維工業

ア 生産指数は 77.7 で、前年比 15.1%の上昇
 (増加した品目) 合成繊維織物(長繊維), 不織布 等
 (減少した品目) ふとん 等

イ 出荷指数は 76.5 で、前年比 4.8%の上昇

ウ 在庫指数…非公表



(16) 食料品・たばこ工業

ア 生産指数は106.1で、前年比▲1.2%の低下
 (増加した品目) 冷凍調理食品, パン 等
 (減少した品目) 発泡酒, ビール 等

イ 出荷指数は95.3で、前年比▲1.6%の低下

ウ 在庫指数は104.5で、前年比▲8.8%の低下

